

講師コメント

イメージしてみてください。
2025年、あなたは、また、世の中はどうなっているでしょうか？

好きなあの人と一緒にいますか？
家族は増えてますか？
年金はもらえてますか？
人工知能は生活を変えていますか？
平和ですか？
仕事は順調ですか？
給料はあがっていますか？
マイホームは建っていますか？
いい車に乗っていますか？
その車は空を飛んでいますか？
巨大ロボットは完成していますか？
元気に生きていますか？
故郷の景色は変わっていますか？

この会では、誰もわからない、答えのない、でもまったく見えないというほどでもない微妙な「未来」を、参加するみなんであだこうだと予想して、お芝居にしようという試みです。ただし、ここでは様々な分野にまたがる過去と今を知って教養を高め、そしてそこから未来を算出するという、ちょっと真面目な市民研究会です。
演劇を通じて、希望の持てる未来をみなさんと作っていきませんか？

烏丸ストロークロック 柳沼昭徳

講師



撮影：松原豊

柳沼昭徳（やぎぬま あきのり） 烏丸ストロークロック代表

1976年京都生まれ。劇作家・演出家。1999年に「烏丸ストロークロック」を旗揚げ。社会の抱える不全とそれが及ぼす人々への影響を描く。一つの題材に数年といった歳月をかけ、綿密な取材とフィールドワークを通して短編を連作しながら、長編作品へと昇華させていくスタイルが評価され、近年は各地で演劇ワークショップや市民参加型の創作も多く手がけている。2014年には地域や年代の垣根を超えた少人数制の演劇コミュニティ「えんげきの庭」を自ら立ち上げ、それぞれが主体的に活動に携わる力を身につけることをコンセプトに対話の中で3年間の創作を続け、2017年には『風の砦』三都市ツアーを成功させた。

三重県では2013年2月、三重県文化会館：烏丸ストロークロック：津あげぼの座の演劇ラボから生まれた劇団「劇団十月十日」にて『そして暁に曼珠沙華』（@三重県文化会館小ホール）を発表。三重県文化会館主催ミエ・ユース演劇ラボ2014の講師・作・演出を務めた。
第60回岸田國土戯曲賞ノミネート。平成28年度京都市芸術新人賞受賞。



澤雅展（さわまさのり） 烏丸ストロークロック俳優

1989年滋賀県生まれ。柳沼昭徳が講師を務めたNPO法人劇研「劇研アクターズラボ」に2011年より参加。また、2014年より同じく柳沼が立ち上げた演劇コミュニティ「えんげきの庭」に参加、2016年にはそこから生まれた劇団「庭ヶ月」での1年をとおした創作活動を経て、2017年4月より烏丸ストロークロックのメンバーとなる。

3年かけて長編作品をつくってみませんか？

ミエ・演劇ラボ 2019

烏丸ストロークロック 「えんげきの庭 - 三重編」

“2025年、近未来の私たちを考える”

三重県文化会館が主催する演劇ラボが新しくなります。

「演劇をやってみたい！」「作品をつくってみたい！」けど…どうすればいいかわからない、一緒にやる仲間がいない、などなど思っている方、まずは集ってみませんか。

2018年から1年をかけて始まるこの演劇ラボでは、“2025年、近未来の私たちを考える”をテーマに、参加者同士で話をしながら、演劇のつくり方を学びつつ、じっくりと一つの作品を創り上げていきます。小作品発表（年間2回）に向けたクリエイションの他、演劇史や批評、劇作・舞台表現・身体表現などの講義、作品創作のための調査・研究やフィールドワークを予定しています。

俳優に限らず、舞台美術、演出助手、照明、音響スタッフなど、舞台芸術に携わりたい方を広く募集します。「自分でやるのはちょっと…」という方は、聴講生での参加もOKです。

このラボは、毎年4月から1年間開講し、3年継続受講が可能です。毎年1年をかけて、小作品を制作し、最後の3年目の終わりには2時間程度の長編作品を作り上げることを目指します。

初年度スケジュール予定

体験ワークショップ 2018年4月7日[土]・8日[日]・5月4日[金・祝]・5日[土]

稽古開始 2018年5月26日[土]・27日[日]

発表公演 2019年3月9日[土]・10日[日] 三重県文化会館第2リハーサル室

申込締切 2018年3月25日[日] 必着

主催／三重県文化会館〔指定管理者：公益財団法人三重県文化振興事業団〕
お問合せ／三重県文化会館 TEL：059-233-1100

詳細・申込方法は中面へ

ミエ・演劇ラボ2019 申込書

受付日 /

ふりがな	性別	年齢	歳	写真 4cm×3cm 6ヶ月以内撮影 正面・上半身・無帽 カラー 裏面に名前を記入	
名前	生年月日	年	月		日
住所 〒					
電話	携帯電話				
Eメール	携帯電話 Eメール				

現在、劇団・演劇部 等で活動をされている方はご記入ください

所属	芸名
----	----

烏丸ストロークロックの公演をご覧になったことがありますか

ある ない (ある場合)ご覧になった公演

興味があるものに☑をしてください(複数回答可)

俳優 劇作 演出 舞台 音響 照明 衣裳 小道具 制作 ほか()

申込の動機・演劇ラボでやってみたいことを教えてください

稽古スケジュール

- 2018年
 5月26日 [土]・5月27日 [日]
 6月16日 [土]・6月17日 [日]
 6月30日 [土]・7月 1日 [日]
 7月21日 [土]・7月22日 [日]
 8月11日 [土]・8月12日 [日]
 9月 1日 [土]・9月 2日 [日]
 9月22日 [土]・9月23日 [日] **試演会 (内部発表)**
 11月3日 [土]・11月4日 [日]
 12月8日 [土]・12月9日 [日]
 12月15日 [土]・12月16日 [日]
- 2019年
 1月 5日 [土]・1月 6日 [日]
 2月 2日 [土]・2月 3日 [日]
 2月16日 [土]・2月17日 [日]
 2月23日 [土]・2月24日 [日]
 3月 2日 [土]・3月 3日 [日]
 3月 7日 [木]・3月 8日 [金] **試演会準備**
 3月 9日 [土]・3月10日 [日] **試演会 (発表公演)**

各日 [土] 13時～18時
 [日] 10時～15時
 ※試演会準備・公演期間は時間が変動的になります。
 ※会場は三重県総合文化センター内を予定しています。

募集人数

15名程度 ※申込者多数の場合、選考の可能性あり

参加条件

高校生以上、心身ともに健康で意欲のある方。
演劇経験不問。原則全日程に参加可能であること

参加料

年間 一般 10,000円 (税込) 高校生 3,000円 (税込)
 ※体験ワークショップは無料です
 ※稽古開始日にお支払いください

■会場

三重県総合文化センター
 〒514-0061
 三重県津市一身田上津部田 1234
<https://www.center-mie.or.jp/>

■アクセス

- ◎電車・バス・徒歩の場合
 近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道
 「津駅」西口より三重交通路線バス(系統番号89)約5分
 「津駅」西口より徒歩約25分
- ◎車の場合
 伊勢自動車道「津IC」より約10分／「芸濃IC」より約15分

体験ワークショップ

まずは、4日間開催する体験ワークショップにご参加ください。通年での受講を希望される方は、こちらのワークショップも全日程参加必須になります。参加を迷っている方、どんなことをするのか知りたい方でもお気軽にご参加ください。やむを得ず参加できない日程がある場合等にご相談ください。

- 2018年
 ① 4月7日 [土] 13時～18時
 ② 4月8日 [日] 10時～15時
 ③ 5月4日 [金・祝] 13時～18時
 ④ 5月5日 [土] 10時～15時

■会場

- ① 三重県文化会館中ホール
 ②～④ 三重県文化会館第2リハーサル室

■参加料

無料

申込締切

3月 25日 [日] 必着
 ※締切後、郵送で体験ワークショップのご案内をお送りします。

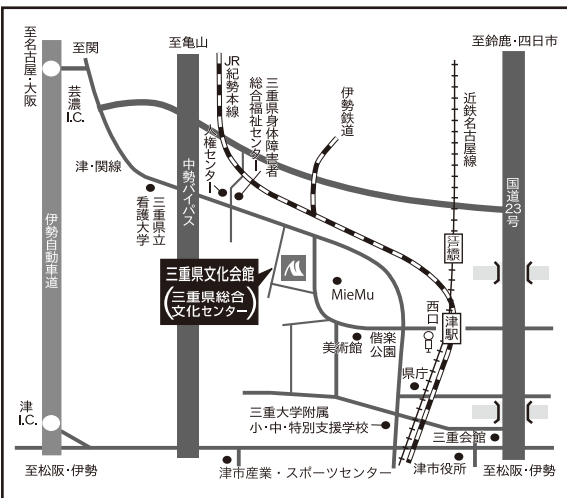
申込方法

申込書に必要事項を記入して、下記からお申し込みください。
 申込書は三重県文化会館のウェブサイトからもダウンロードできます。
<https://www.center-mie.or.jp/bunka/>

- ◎郵送 〒514-0061
 三重県津市一身田上津部田 1234
 三重県文化会館 ミエ・演劇ラボ係
- ◎E-mail kenbun@center-mie.or.jp
 ※件名を「ミエ・演劇ラボ申込」とし、MS-Excel版の申込書と写真を添付してください。
- ◎FAX 059-233-1106
 ※体験ワークショップ当日に原本をお持ちください。
- ◎窓口 三重県文化会館チケットカウンター

お問合せ

三重県文化会館 Tel: 059-233-1100 (担当: 小林)



三重県文化会館

1994年、複合文化施設「三重県総合文化センター」の中にオープンした県立劇場。2004年10月から財団法人三重県文化振興事業団が指定管理者として運営。2011年7月より公益財団法人に。音楽・演劇・ダンス・伝統芸能など、様々な公演の開催を通じ、三重県の芸術文化の振興を担う劇場として活動。近年、演劇分野においては、官と民、地域といった壁を飛び越え、全国の劇場や劇団、演劇人とのネットワーク構築を開始。地元の演劇活性化はもちろん、各地と連携しての若手演劇人の育成、劇場の24時間連続使用による稽古場環境の整備、若手注目劇団をセレクトして三重に紹介するMゲキ!!!!セレクトシヨンの創設、など、常に柔軟な姿勢で、様々な手法を模索している。



↑ 三重県総合文化センター外観
三重県文化会館小ホール内観 ↓



出演が決定した場合は、名前、顔写真、所属団体を印刷物およびWEBサイトに掲載する場合があります。また、広報に際して名前、顔写真、所属団体、年齢、居住市町村などを公開する場合があります。その他の連絡先等の個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切に管理し、本企画に関する連絡および三重県文化会館主催事業に関するDM送付のみに使用します。個人情報に関するお問合せは(公財)三重県文化振興事業団総務部059-233-1103までお願いします。